

FUTURE SESSION @INUYAMA



いぬクラ通信 v o 1.2

犬山市フューチャーセッション 2019～>>> 犬山を舞台に何かやってみたくて集まったメンバーが自由に語り合い、対話から新たな価値を生み出す「創造的な語り場」のこと。今年度 SEASON3のテーマは、「フューチャーセンターをつくろう！」です。

プログラム

- ・前回のふりかえり
- ・自己紹介（はじめましての方）
- ・チェックイン
- ・PRタイム
- ・3 セミロング ワークショップ
- ・発表&全体共有

9月20日 金曜日の夜、今年度3度目となる「フューチャーセッション(以下、FS)@犬山」を開催、参加者は22名でした。初めに前回はふりかえり、今回初めて参加された方に自己紹介して頂いた上で、皆でチェックインを行ないました。

その後 FS 参加者の<T 君>より、PR タイム。新たに始めようとしている事業計画を皆の前でプレゼンしました。

さらに「3 セミロング」について前回までの流れなどを共有してから、ワークショップ形式で派生図を作りながら、重要なキーワード3つを決め、最後に発表&全体共有をしました。

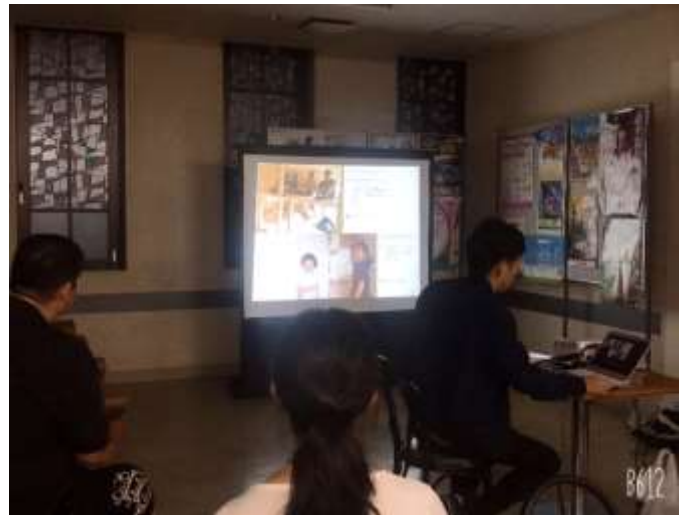
チェックイン

相手のことをより深く知るための質問シートを使い、アイスブレイク！それぞれが仲良くなれるきっかけとなる「質問」を考え、みんなにインタビューして回り、交流しました。

PRタイム

FS の仲間<T 君>が、新たに始めようとしている事業計画をプレゼン。

「こんなことをしたい」「あんなことも出来る」そして、市民の皆さんにも自由に活用してもらえるような交流の場に、さらには犬山の「面白い」が集まる場所にしていきたい。そして建物のリノベーションも参加型のイベントにしていきたいとの事でしたので、今後の情報をチェックしていきましょう。



セミロング ワーク

3 セミロングの前回までの流れを共有してから、グループに分かれ、派生図を作りながら、セッションしたよ。



令和2年3月までの予定

フューチャーセッションのシーズン3も、後半に入りました。
いぬやま倶楽部の仲間と、今後のスケジュールを考えました。
11月と12月は、今までの流れとは別で、2回ともその場限りの
参加者が話題を持ち込むスタイルで行います。ぜひ、皆さんには
みんなと話してみたいことを持ってきてくださいね！

月	日	内 容	
10	20	3セミロングについて、セッションを行う	
11	20	3セミロングの中間報告と、テーマ持ち込み型のフリーセッション	
12	20	3セミロングの中間報告と、テーマ持ち込み型のフリーセッション	
1	—	場づくり講座 第1回	1月と2月は、通常のフューチャーセッションは行わない。 3セミロングは、個別にプラン作りなどを進めていく。
	—	場づくり講座 第1回	
2	—	場づくり講座 第1回	
	—	場づくり講座 第1回	
3	20	3セミロングのプラン発表会&パーティー。	

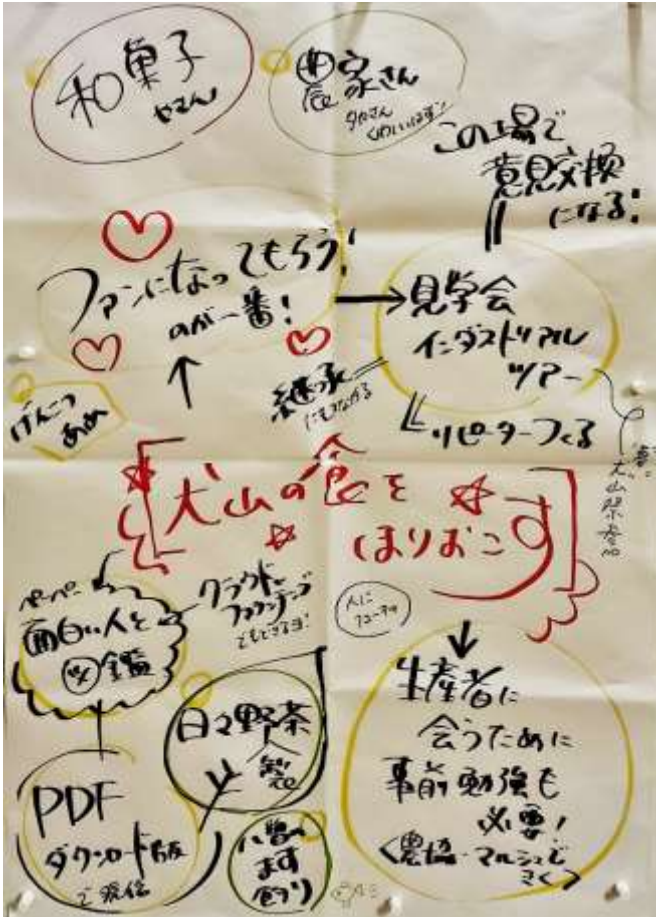
10月20日（日）

■タイムスケジュール ◎全体司会：タケぞう ◎タイムキーパー：マサラ

19時～ (30分)	チェックイン (アイスブレイク)	タケぞう
19時30分～ (5分)	今後の全体的な流れについて説明。 11月～3月の内容	マサラ
19時35分～ (15分)	参加者への3セミロングの説明。(各5分ずつ) この回でみんなと話したいテーマについて紹介	リーダー・ サブリーダー
19時50分～ (30分)	ワーク：第1ターン 3セミロングに分かれ、セッション ◇今回の論点 ①具体的なトライアル実施に必要な事について ②「現状と理想」これが整うと間を埋めるプラン が分かりやすくなる。(どう表現するか?)	リーダー・ サブリーダー
20時20分～ (5分)	休憩。	
20時25分～ (30分)	ワーク：第2ターン ◇他のセミロングに移りたい人は移ってから再開。	リーダー・ サブリーダー
20時55分～ (10分)	全体共有 トライアルの内容と、「現状と理想」について	リーダー・ サブリーダー
21時05分～ (5分)	加藤さんからのコメント	タケぞう
21時10分～	終了、片づけ	

■前回のふりかえりと、今回のテーマ。

【美味しい犬山を掘り起こす】(リーダー：とも、サブリーダー：ミジャ)



【10月】

犬山の食を掘り起こすような、見学会やツアーを考える

- ◇犬山の美味しいものを食べる。(知る)ファンになる!
- ◇犬山市民による地産地消。
- ◇生産者&販売者&消費者によるセッションの場づくりをしていきたい。
- ◇生産者しか知らない美味しい食べ方。
- ◇犬山市外の人達に広めることで、犬山の人、外から犬山の食事情を知る。
- ◇地域の食文化の掘り起こし、若い人には新しい文化を感じる。
- ◇楽しめる企画内容にすれば、犬山市民も市内の見学やツアーに来てくれる。
- ◇例えば、茶葉を摘んで、お抹茶をひいて、竹を取ってきて酌を作り、和菓子を作って、お抹茶をたてて、茶会を楽しむ様な、楽しく文化を体験できたりすると良い。

【今井地区に人が来てほしい】(リーダー：たか、サブリーダー：ガチャ)



【10月】今井見学ツアーを行った結果、どこで何から始めていくか?

- ◇今井見学ツアーの結果次第だが、最初からグランピングだけを見据えるのではなく、いろいろな可能性を考えていく。
- ◇里山は日本中どこにでもある原風景。犬山は里山と城下町と近いから、城下町と里山をセットで売り出しやすい！という特色がある。
- ◇「シェアオフィス」もいいかも！新しい事業を起こす人たちの基地。
- ◇今井地区の人達に、まずは、半開きのような心持ちでできることから始めていく。
- ◇芋煮会の様な、みんなで大鍋を囲んで、楽しくお話しするような、友達を誘い、またその友達が友達を呼ぶような、気楽な集まりから始めていくといいのでは！

【犬山ンドリーム～ワクワクするまち犬山～】(リダ-:みさ、サブリダ-:ゆか、フォ-:さわ)



【10月】どんなユーチューブの番組作りをするか、どうやって実現するか？

- ◇犬山チューバーを始めるための材料集め。
- ◇犬山の新しい検定作り。
- ◇今、夢を追いかけ始めている人をドキュメンタリー番組のような感じで流す。
- ◇1人につき、月1回動画を流す。(犬山ンドリーマーを追う)
- ◇夢を持ってそうな地域資源を紹介。
- ◇観光のPR動画とは違う、犬山で夢をかなえたいくなるような番組にする。
- ◇犬山チューバーでは、アニメキャラが、ナレーションやコメントをする。
- ◇仮想の夢を追うキャラが居て、それをドキュメント風に追うような動画もいい。
- ◇キャラを通じて、夢をかなえる疑似体験をし、私も！という気持ちを持ってもらう。